



# MLP ウィークリー

2017年5月第5週号(2017年5月30日発行)  
2017年5月26日時点

(1週間前=5月19日、前月末=4月末、前四半期末=3月末、前年末=2016年12月末)  
なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

## ■先週のS&P MLP 指数の動き

先週のS&P MLP 指数(米ドルベース/トータルリターン)は、前週末比▲1.4%と3週ぶりの下落となりました。22日(月)、23日(火)は、OPEC(石油輸出国機構)加盟・非加盟国による原油の協調減産について、2018年3月末まで9ヵ月延長されるとの観測を背景に原油価格が続伸したほか、米国株式市場の上昇などもあり、MLPは上昇しました。しかしながら、24日(水)は、米週間統計において、原油在庫およびガソリン在庫ともに減少したものの、生産が再び増加に転じたことなどから、原油価格が小幅反落し、MLPも反落しました。25日(木)は、OPEC総会において、市場予想通り9ヵ月の原油の減産延長が決定されたものの、減産幅の拡大や、より長期の延長には至らなかったことなどを背景に、材料出尽くし感などから原油価格は大きく下落し、S&P MLP 指数も前日比▲1.2%と週の中で最も大きく下落しました。26日(金)は、原油価格は反発したものの、メモリアルデーを含む3連休を控え、市場参加者が少ない中、S&P MLP 指数は、大手MLPの売りに押され下落しました。

## ■主要指標の動き

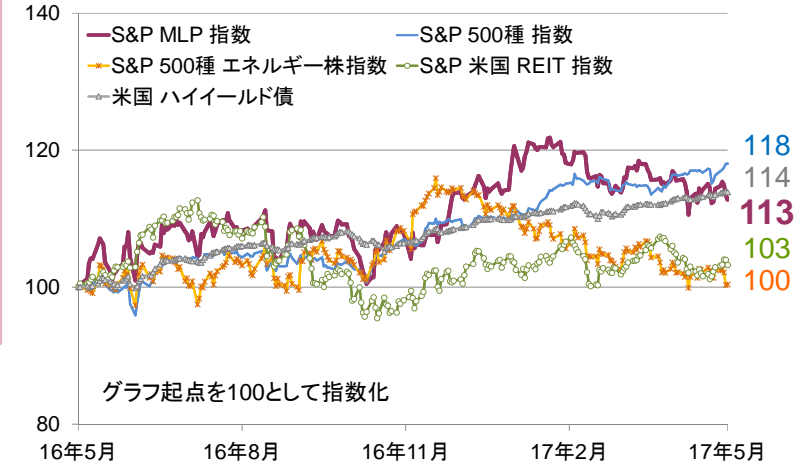
\* 過去1年(2016年5月26日~2017年5月26日)

	指数値 2017/5/26	騰落率				過去1年*	
		週間	前月末比	前四半期末比	前年末比	高値	安値
<b>S&amp;P MLP 指数(米ドルベース)</b>							
トータルリターン	4,832.29	-1.4%	-2.4%	-4.0%	-0.4%	5,220.31	4,285.28
プライスリターン	1,696.82	-1.4%	-3.4%	-5.6%	-3.7%	1,874.92	1,566.42
<b>S&amp;P 500種 指数(米ドルベース)</b>							
トータルリターン	4,655.65	1.5%	1.5%	2.6%	8.8%	4,655.65	3,781.02
プライスリターン	2,415.82	1.4%	1.3%	2.2%	7.9%	2,415.82	2,000.54
<b>S&amp;P 500種 エネルギー株指数(米ドルベース)</b>							
トータルリターン	831.18	-2.1%	-1.8%	-4.6%	-11.0%	959.65	805.91
プライスリターン	487.49	-2.1%	-2.3%	-5.2%	-12.1%	569.85	485.07
<b>S&amp;P 米国 REIT 指数(米ドルベース)</b>							
トータルリターン	1,188.66	0.4%	-0.4%	-0.3%	0.2%	1,297.23	1,099.20
プライスリターン	309.60	0.3%	-0.6%	-0.7%	-1.2%	349.03	292.58
<b>米国ハイイールド債(BofAメリルリンチ・米国ハイイールド・マスターII・インデックス(米ドルベース))</b>							
トータルリターン	1,229.33	0.3%	0.8%	1.9%	4.7%	1,229.54	1,078.12
プライスリターン	79.03	0.2%	0.3%	0.9%	2.1%	79.06	73.46
<b>米国10年国債利回り</b>	2.24%	0.01	-0.03	-0.14	-0.20	2.62%	1.35%
<b>原油(WTI) 米ドル/1バレル当たり</b>	49.80	-1.1%	1.0%	-1.6%	-7.3%	54.45	39.51
<b>天然ガス(ヘンリーハブ) 米ドル/百万btu当たり</b>	3.10	0.5%	-2.1%	0.1%	-15.8%	3.76	1.75
<b>米ドル(対円)</b>	111.33	0.1%	-0.2%	-0.1%	-4.8%	118.18	99.89

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

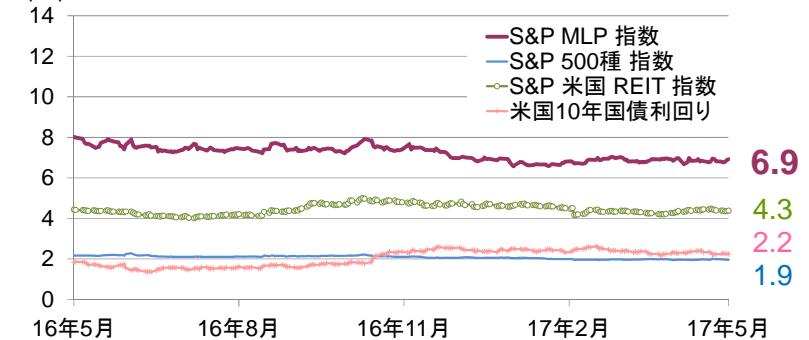
## ■過去1年の指数の推移(米ドルベース/トータルリターン)

(2016年5月26日~2017年5月26日)



## ■各資産の利回り

(%) (2016年5月26日~2017年5月26日)



※「米国10年国債利回り」の騰落率は、変化率(%)ではなく、利回りの変化幅を示しています。

※ 各指数に関する著作権・知的財産権その他一切の権利は、当該指数の算出元または公表元に帰属します。

(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

日興アセットマネジメント

facebook twitter で、  
経済、投資の最新情報をお届けしています。

■当資料は、日興アセットマネジメントが世界の経済、金融・資本市場についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する見解は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。